

笑顔がつくる、はつらつ島根。

# とまちやん通信

角ともこ県議会レポート

2011.10 October Vol.18-2

くにびきメツセのテラス  
の活用を考える

この質問については、翌日  
(9月29日)の新聞にも取り上げられました。

9月12日から9月定例県議会が開かれ、一問一答形式で質問に立ちました。

今日は、公の施設の活用について、特にくにびきメツセのテラスを取り上げ、工夫の必要があるのではないかという視点から質問しました。

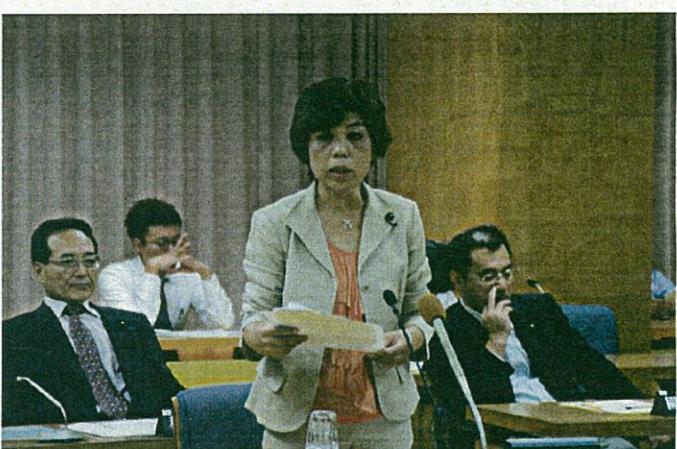
貸し出し施設として整備し、補修までしているので、県として活用するよう努力する必要があります。

テラスから大橋川がちょうど

## 18年間で利用2度

くにびきメツセ展示用テラス  
定時検討会議が改善策を実施する。  
松江市学園南1丁目

# 公の施設を 地域に活かす



一問一答で知事の考え方を質す

山陰中央新報9月29日の記事

「提案の芝生化とか、駐車場の不足を補うとか考えられる。大橋川の改修がこれから進み、景観の変化もあり、今後の地盤沈下や建物への影響、安全対策を考慮しながら、自治会利用や飲食のテラスで集うなど提案も踏まえ、総合的に検討してみたい。」と答えられました。

(裏)

伺いますのでご連絡ください。

日時	場所
10月29日(土) 13:30~15:00	彩雲堂2階
10月30日(日) 13:30~15:00	天神町124 ☎21-2727
11月 9日(水) 18:00~19:30	アーバンホテル
11月10日(木) 18:00~19:30	朝日町590-3 ☎22-0002

ご支援いただいている皆さんへの議会報告と意見交換の場を持ちたいと、座談会を企画しました。今回は、場所を左記のとおり設定して行います。ご都合のよい日に、ご家族、ご友人お誘い合わせのうえ、お出かけください。

なお、参加いただける方は、準備の都合上、予めご連絡いただきますようお願い致します。

なあ、参考に立ちはじめ1997.98.20.08年度の3回、計30万円かけて補修した。しかし、時間が経過する状況が改善できず、ホームページでの利用案内掛けを見合わせていました。そのため、テラスが利用されたのは、1995年8月どうり08年11月の2回のイベントだけだった。一方、テラスの維持には、除草費が年間約25万円必要。28日の県議会一問一答で答弁で、西山彰商工労働部長は、「安全部門は、安価で積極的に利用を呼び掛けなかつた」と説明した上で、芝生化などの再活用策を検討する方針を示した。

また、公の施設を有効に活用していくことについて、知事は次のように答えられました。

「管理面で、民間の工夫、知恵を活用するため、指定管理者を導入。さらに、住民との協働を深めることで、活用が進むようしなければならない。」

有効活用に、県と指定管理者、そして住民が一緒になつて考え、県も指定管理者に工夫をするようなインセンティブを与えるなど働きかけが大事。

また、各施設の業務の評価の中で、地元の人たち、ボランティア、施設利用者との連携、あるいは、共同作業がどのように進んでいるかということも、一つの評価項目としていきたい。

こういうことを通じ、施設の利用促進を進めたい。」

この課題のほかに、芸術科教員、特に書道教諭の採用、普通高校小学区制の撤廃について質問しました。詳しくは、11月発行予定の「とまちやん通信」定期版に掲載します。

最初に、邑南町上田所でチョウザメの養殖をする小林建設を訪問しました。建設業の技術を活かして生簀を作り、チョウザメの稚魚を仕入れて、地下水を利用した水槽で飼育しています。チョウザメの卵であるキヤビアは7~8年飼育後、採取でき、現在、15基の水槽や池を使い、4500匹のチョウザメを飼育しています。



水槽を泳ぐチョウザメの稚魚

建設環境委員会の県内調査で8月29日に邑南町へ行き、になり、現在は一力所しかない「地域に貢献する建設産業のあり方」をテーマに地域と建設業の関わりの現状と課題を調査しました。

平成17年から事業を始め、

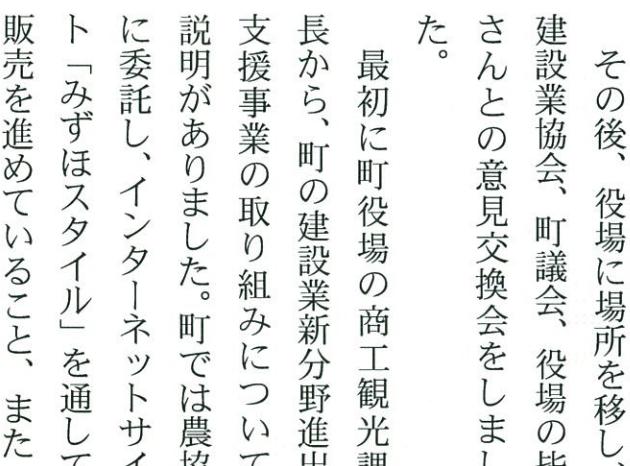
21年からキャビアを生産、また、魚肉も生食用や燻製に加工してインターネットなどを利用し販売しています。昨年は年間の経費分が回収できるようになりますが、今年は震災の影響を受け、昨年ほどの売り上げに至らず、投資分の回収はまだだという状況の中で頑張っておられます。



商品化されたキャビア

石見和牛と合わせて東京を中心とした販売を進めていること。また、ピオーネ、サクランボ、ブルーベリーなどの果実生産、加工などを行い、広島方面への販売支援を行っていることなど説明がありました。

建設業の皆さん、公共事業が減少する中、農業関連の事業に異業種参入していますが、一番の課題は販路の確保です。インターネットやアンテナショップを活用していますが、なかなか当初の計画通りにいかないのが現状です。バイヤーとのつながりをどう持つのか、行政がどう支援できるのか、課題です。



小林社長から話を聞く



建設業協会、町議会、役場の皆さんと意見交換